食品表示に関する事業者の取り組み

2026年10月29日
生活協同組合連合会コープ北陸事業連合
安全政策部

生活協同組合連合会 コープ北陸事業連合

「安全・安心で豊かなくらし」をめざし北陸3県で事業を展開する連合会

【組織概要】

- 名称：生活協同組合連合会コープ北陸事業連合
- 設立：1996年9月6日
- 事業区域：富山県　石川県　福井県
- 出資金：2億4,000万円
- 出荷高：278億1,135万円（2025年度）［2026年6月30日現在］

【主な事業の内容】

■ 供給事業（卸）
生鮮食品、一般食品、家庭用品、衣料品等を会員生協に供給する事業

■ 物流事業
会員生協を対象とした受発注及び配送に関する業務

■ システム事業
会員生協を対象としたシステム運用・開発に関する業務

【基本理念・使命・ビジョン】

当連合会は、会員生協への経営貢献と会員生協組合員の満足度向上を追求することを目的としています。

● コープ北陸の理念
「安全・安心で豊かなくらしと、協同ある地域社会をつくります」この基本姿勢に則り、北陸の地に根差した安全・安心な事業活動を推進しています。

● 使命（ミッション）
「北陸の力をひとつにして、組合員のくらしへの貢献と会員生協への経営貢献、そして地域社会への貢献を、事業を通じて果たします」とし、北陸の３会員生協とともにその実現をめざしています。

● 2030年ビジョン
「協同の力で笑顔あふれる未来をつくる」
コープ北陸事業連合は、「2030年ビジョン」の実現とともに、SDGs 達成に向けた貢献を進めます。

内容

01 ５つの安全確認業務

02 商品仕様書管理とは

03 商品取扱自主基準

04 商品仕様書点検

05 その他の取組み

01

５つの安全確認業務

安全・安心な商品をお届けするために、リスク予兆管理、商品仕様書管理、商品検査、工場点検、組合員お申し出対応の５つの取組みを進めています。お互いに連携しながら安全・安心な商品のお届けに努めています。

1. リスク予兆管理

産地・原料偽装やトラブルを未然に防ぐ情報収集・把握

2. 商品仕様書管理

仕様書の事前点検とコープ北陸自主基準・法律への適合確認

3. 商品検査

微生物や残留農薬など特性に応じた各種科学検査

4. 工場点検

製造工場の製造工程や衛生状態について全国の生協との共通基準点検

5. お申し出対応

組合員の声に迅速に対応し、原因究明と被害最小化

02

商品仕様書管理とは　商品仕様書について

【商品仕様書とは？】

商品仕様書とは、どこで、どのような原材料でどのように作られているかが記載されている、　いわば商品のカルテです。

この商品仕様書をもとに、法律やコープ北陸の商品取扱基準に適合しているかどうかを点検しています。

商品仕様書管理とは　商品仕様書点検の４つの視点

1. コープ北陸の商品取扱基準

食品添加物や食中毒菌の微生物など、コープ北陸独自の商品取扱基準で確認しています。

2. 使用添加物、原産国・原産地の点検

使用添加物の点検、原産国・原産地の点検などを行います。

3. 原材料、商品パッケージの点検

商品仕様書に原材料等の記載漏れ、パッケージに不適切な表示がないかを点検します。

4. 法律遵守の点検

食品表示法などの法律に適合しているかを点検します。

商品仕様書管理とは　ＣＫＮＳ共同点検

◆ CKNS共同点検の意義

1. 個別から共同へのシフト
　各生協で「個別」に行っていた点検・管理から、生協「共同」の取り組みへ転換。状況を関係者間で共有し、点検業務のさらなる合理化と改善を目指す。

2. 統一された「点検水準」
　共同点検の増加に伴い、点検担当者の水準を標準化し、どこの生協が担当しても同様の精度で確認が行える環境を構築。

3. 参加生協連合（広範な協力関係）
　・コープ北陸　・コープデリ事業連合
　・コープきんき事業連合　・東海コープ事業連合
　・コープCSネット（コープ中国四国事業連合）

商品仕様書管理とは　ｅＢＡＳＥ仕様書

◆ eBASE仕様書の点検

仕様書は以下の画面で構成され、包材に書かれている内容が仕様書として担保できているかをチェックします。

・「基本情報」画面
　　商品名、商品特徴、賞味期限、製造場所など
・「原材料リスト」画面
　　原材料、添加物、アレルギー、原料原産地、遺伝子組換えなど
・「包材表示」画面
　　商品パッケージ画像と表示事項の照合
　　原材料名、アレルギー、栄養成分。商品パッケージに抵触表現がないか
・「製造・品質」画面
　　アレルギーコンタミ情報や包材材質(PVC有無)
・「製造工程」画面
　　HACCP工程、金属探知機、ウエイトチェッカー

03

商品取扱自主基準

生協の事業と活動は、食卓に安全で安心な食品をお届けする目的で始まりました。

その目的を果たす為、一般基準(法的基準等)に上乗せした生協独自の商品取扱い基準を設定し、その基準を満たした商品を組合員にお届けしています。

■ 食品添加物について

管理添加物の区分管理

生協の管理添加物として、「不使用添加物」と「使用制限添加物」に区分管理しています。

安全性の再評価と見直し

食品添加物の安全性評価は、最新の科学による再評価、見直しを継続していきます。

■ 遺伝子組換え食品について

できるだけ遺伝子組換え原料を使用しない食品の取り扱いをすすめますが、遺伝子組換え原料を全て排除する対応は現実的ではないため、行いません。

■ 包装材質について

包装材質の使用基準

環境問題を背景に、商品包材への「ポリ塩化ビニル」「ポリ塩化ビニリデン」の使用は可能としますが、「ポリ塩化ビニル」は、可塑剤の安全性問題が引き続き課題としてあり、食品に直接触れる包材には引き続き「不使用用途」とします。

04

商品仕様書点検　仕様書点検業務の流れ（①～④）

① 商談・仕様書提出依頼	①コープファミリーに掲載する商品をＭＤ（バイヤー）が商談で決定 新商品とリニューアル商品について、お取先へ仕様書の提出をお願い
② 点検開始	②仕様書が届いたら、企画回ごとの点検スケジュールに従って１次点検→２次点検の順に点検を開始
③ １次点検	③１次点検者（７名）は主にＣＫＮＳ仕様書点検手順書を基に、商品パッケージと仕様書の内容が一致しているか点検を行う
④２次点検（遵法点検）	④２次点検者（２名）は商品パッケージの表示について遵法点検を行う。 各法令やガイドラインなどに抵触していないか、行政機関のホームページや「食品表示マニュアル」などを参考にしながら確認を行う

商品仕様書点検　仕様書点検業務の流れ（⑤～⑧）

⑤仕様書修正依頼	⑤仕様書の入力内容に間違いがあった場合はお取引先に修正を依頼する
⑥疑義発生時の対応	⑥商品パッケージに疑義が生じた場合は、お取引先に確認をお願い（不明な点は行政機関へ確認をお願い）の上、見解を取得、必要があれば表示が修正される
⑦２次点検の完了	⑦商品お届け９週前までに２次点検の完了（取扱いに問題がないかどうかの判断とコープファミリーに掲載するアレルギーや遺伝子組換えなどの情報を確定）を目指す（90%以上完了している）
⑧ 最終点検の完了	⑧商品お届け6週前までに最終点検の完了を目指す（特別な事情がある場合をのぞき、100%完了している）

商品仕様書点検　実例①



パッケージから読み取れること

■ ○○クッキー　表面の表示アピール項目

- **国産有機小麦使用**
⇒ 原材料の小麦粉の小麦は国産？有機？
- **内容量は12枚入り？**
⇒ 12枚入りの仕様書の内容と一致しているか
- **カルシウムたっぷり**
⇒ 栄養強調表示としての適正性

商品仕様書点検　実例②

名　称	クッキー
原材料名	有機小麦粉（有機小麦（国産））、牛乳、砂糖、バター、卵、メープルシロップ、食塩／卵殻カルシウム、膨張剤
内 容 量	120g（10g×12枚）
賞味期限	枠外下部に記載
保存方法	直射日光、高温多湿を避けて保存してください。
製 造 者	○○株式会社 金沢市○町○ー○

栄養成分表示（100g当たり）

エネルギー	510kcal	炭 水 化 物	6.0g
たんぱく質	8.0g	食塩相当量	0.05g
脂　　質	2.7g	カルシウム	300mg

ご注意
開封後はお早めにお召し上がりください。
本製品の製造工場では、落花生、くるみ、大豆、オレンジを含む製品を製造しています。

49XXXXXXXXXXX

●パッケージと仕様書の整合性を確認

① 有機小麦粉の小麦は有機で国産、仕様書と一致するか
仕様書の「原材料の原産地、有機食品」などの項目を確認し、整合性を確認します。

② 原材料名に表示されている原材料が仕様書の原材料リストと一致するか
パッケージ裏面に表示されているの原材料名が、仕様書の原材料リスト（牛乳、砂糖、バターなど）と順序・名称ともに一致するか点検します。

③ コンタミネーションについての表示は仕様書と一致するか
「落花生、くるみ、大豆、オレンジ」といった、アレルギー特定原材料およびそれに準ずる物質について、仕様書のコンタミ情報と一致するか確認します。

● 適切な表示であるかの確認

①名称、原材料名、内容量、賞味期限、保存方法、製造者は適切に表示されているか。

②栄養成分表示は適切に表示されているか、カルシウムの値は基準を満たしているか（栄養強調表示等に関する基準）。

③アレルゲンの義務表示、推奨表示、および「コンタミ表示」に記載漏れや表記の間違いがないか。

商品仕様書点検　ＮＧ例

表面パッケージ例　　裏面ラベル表示



商品名：漆黒小町
原材料名：小豆、小麦粉、砂糖、卵、水飴、醤油、植物油脂、保存料（パラオキシ安息香酸）、着色料（赤色１０４号）、膨張剤

完全無添加
天然素材１００％

②不適合添加物:
（パラオキシ安息香酸、赤色104号）

①矛盾する表示:
「完全無添加」「天然素材」と実際の原材料

③記載漏れ:
法的必須表示事項

■ 『漆黒小町』のパッケージ表示における不適合ポイント

① 表面アピールと裏面表示の矛盾
・表面で「完全無添加」「天然素材100%」と大きくアピールしながら、裏面原材料に「保存料（パラオキシ安息香酸）」「着色料（赤色104号）」が使用されている。

② コープ北陸 管理添加物自主基準違反
・不使用添加物の「パラオキシ安息香酸」「赤色104号」が使用されており、自主基準に不適合。

③ 法的必須項目の表示不足
・裏面の一括表示枠内「商品名」「原材料名」の表示のみ、食品表示法で　義務付けられている「名称」「内容量」「賞味期限」「保存方法」「製造者」がすべて欠落。
・醤油に大豆が含まれる場合、アレルギー表示漏れの可能性がある。
・第１位の原材料の原料原産地表示がない。
・原材料名の食品素材と食品添加物が区分されていない。

商品仕様書点検　2025年度 仕様書点検の実績

【年間総点検数】
2025年度の総点検数は約 5700 件（月に 約470 件）

【改版対応】
改版　51 件

【企画中止】
企画中止 4 件

※法令に抵触するおそれがある場合や、コープ北陸の商品取扱基準に適合しない場合は、商品の取扱いを見合わせます。

05

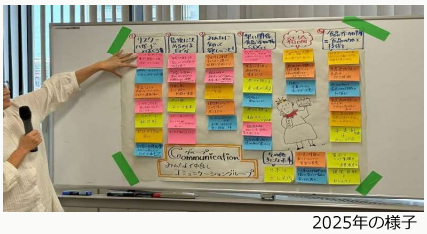
その他の取組み

食品安全コミュニケーター育成講座　【（共催）消費者庁、（後援）富山県・石川県・石川県立大学】

2026年度　5年目　内容

	講義	講師
1回	コミュニケーターの役割 行政の取組 ほんとうの食の安全	消費者庁 富山県 国立医薬品食品衛生研究所　畝山先生
2回	農薬について	北陸農政局 消費者庁
3回	食品添加物について	日本食品添加物協会　山岸先生 消費者庁
4回	食品衛生について	石川県立大学食品科学科　中口先生
5回	輸入食品について	消費者庁
6回	正しい情報の選び方と伝達方法	食の信頼向上をめざす会　唐木先生





2025年の様子

その他の取組み

臭気トレーニング



お届け商品の検食



あんあんニュース



コープ北陸事業連合

ホームページ　https://www.coop-hokuriku.net

その他の取組み

コープ北陸では、今年の６月に子育て・ファミリー層を対象に食の安全・安心を伝える情報サイト「うちのOMAMORI」を開設しました。

うちのOMAMORI



帰省や旅行前の冷蔵庫「まもり」



ぶどうせっけん



お弁当の「まもり」ワザ！



虫よけアロマポット



★ 只今Webにて公開中！各種お役立ち情報・特設ページはこちらからチェックいただけます。

ご清聴ありがとうございました。

食品表示に関する事業者の取り組み

生活協同組合連合会コープ北陸事業連合